

# 無形文化遺産に関わる 音声・画像・映像資料のデジタル化<sup>(△03)</sup>

**研究組織** 石村智、鎌田紗弓、牛村仁美、金昭賢(以上、無形文化遺産部)、飯島満(特任研究員)

**目的** 無形文化遺産部が所蔵する音声・画像・映像資料のデジタル化。無形文化遺産部所蔵のアナログ資料を中心に、これまでに収集蓄積してきた分野を補完する資料の媒体転換を重点的に実施する。併せて、デジタル化を済ませた音声資料は、インデックス付与を含む整理を推進する。この事業は、将来的には資料のデータベース公開と音声・画像等の配信を目指すものである。

## 成果

1. 映像資料については、再生不可となることが危惧されるHi8、DVCを中心に媒体変換を行った。
2. 音声資料のうち、再生不可となることが危惧されるオープンリールテープについては、順次、媒体変換を行った。特に民謡のデジタル化を実施し、収録内容の確認を行った。
3. 音声資料のうち、カセットテープに関しては旧芸能部所蔵テープのうち、声明をはじめとする寺事の現地録音を中心に内容確認を行い、内容ごとにインデックスを付与する作業を行った。
4. 写真資料に関しては、梅村豊氏及び石井雅子氏が撮影した歌舞伎舞台写真の整理を行った。
5. 無形文化遺産関連の音声映像記録75点(CD19点、DVD36点、BD20点)を所蔵資料として新たに登録した。

## 論文

- 飯島満:「ニッポノホン『紙治』:三代竹本津太夫と六代鶴沢友次郎による演奏記録」『無形文化遺産研究報告』17 pp. 143-160 23.3



無形文化遺産部が所蔵する音声資料(オープンリールテープ)